

【試合結果】

男子予選 Bブロック第6試合		SB - 6 - B
日時	平成19年8月21日(火)	16:10 ~
会場	山形市総合スポーツセンター SBコート	
結果	丸亀東	亀岡
	香川	京都
	40	36
	17 - 11	
	3 - 3	
	7 - 12	
	13 - 10	
	OT	
審判	主審 菅井耕一	副審 渡會聡

平成19年度 全国中学校体育大会  
第37回全国中学校バスケットボール大会



【個人トータル表】 x = スタートメンバー / = 出場選手 空欄 = 出場なし

丸亀東 香川							
No	選手氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	檀本 明志郎						
5	鈴木 悠	x	0	0	0	0	0
6	向谷 倫一	x	5	1	1		2
7	中村 吏輝	x	18	4	2	2	1
8	茂木 裕亮	x	0	0	0	0	3
9	笠井 康平	x	14	1	4	3	2
10	前田 裕輝	x	3	1	0	0	2
11	庄野 祐也						
12	吉田 大城						
13	東田 匠						
14	山野 智弘						
15	中田 龍						
16	河口 大輔						
17	渡辺 大輝						
18							
C	北本 真司						0
合計			40	7	7	5	10

亀岡 京都							
No	選手氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	畑段 利隆	x	2	0	1	0	3
5	大垣 慎之介	x	10	0	5	0	0
6	春木 慎平	x	8	0	4	0	3
7	米田 拓也	x	14	4	1	0	3
8	石津 翔大	x	2	0	1	0	4
9	増谷 陸						
10	辻 祥太郎						
11	香西 勇希						
12	藤田 健人						
13	桂 紀州						
14	橋本 伸幸						
15	八木 雄佑						
16	樋口 貴太						
17	藤崎 優生						
18	中塚 哲朗						
C	福嶋 一夫						0
合計			36	4	12	0	13

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート F T = フリースロー

【試合レポート】

四国2位の丸亀東と、近畿1位の亀岡との対戦。1敗を喫して負けられない亀岡と、予選リーグ1位突破を目指す丸亀東。  
 1 Q、丸亀東マッチアップゾーンDef、亀岡はマンツーマンDefでスタート。丸亀東は#9、#7の3Pを中心に得点を重ねる。対する亀岡は#5のミドルシュートで応戦する。  
 2 Qに入ると、両チームのDefが機能し始め、こう着状態が続く。お互いにOffの決め手を欠き、3点ずつしか取れずに、20 - 14で前半を折り返す。  
 3 Q、亀岡はDefを1 - 2 - 2のゾーンプレスに変え、ボールスティールを狙う。センターライン付近からの激しいDefに丸亀東はミスを連発してしまう。Defから流れをつかんだ亀岡は、#5、#6のミドルシュートで連続ゴールを奪い、1点差に詰め寄る。丸亀東はゾーンプレスを破りきれず苦しい展開となるが、#7を中心に必死に食い下がる。  
 4 Q、丸亀東は#5にフェイスでつき、亀岡のOffのリズムを崩そうとするが、亀岡はOffリバウンドを支配し、相手に流れを渡さない。丸亀東は、外角のシュートで対抗しようとするものの、シュートが入らずなかなかリズムに乗れない。残り2分をきったところで、急にゲームが動き出す。亀岡#7の3Pが入り、ついに逆転に成功するも、すかさず丸亀東#6も3Pを入れ返す。しかし、亀岡#7が連続で3Pを決め、再逆転。なんとしても予選リーグを1位で突破したい丸亀東は、残り28秒#9が鋭いドライブで切れ込み、ファウルをもらってバスケットカウント。フリースローも決めて、2点差とする。亀岡は#5の3Pで逆転を狙うもシュートは入らず、逆に残り8秒、丸亀東#6が速攻からシュートを決めて4点差とし、接戦を制して勝利を手にした。  
 両チームとも、Defのがんばりが光る好ゲームであった。

記録者：赤塚 枝美